# 中学校数学科において、既習事項を活かして考え、表現できる生徒の育成

学び合いを取り入れた学習過程の工夫を通して-

算数·数学班 小渕 健一(中学校教諭)

## 生徒の実態

活用する力の不足説明することが苦手

### 学び合いを取り入れた学習過程

## ペア学習 グループ学習

- ・課題把握 ・意見交流
- ・解決の見通し 学び合い

自力解決

### 集団解決

- 学びの共有
- ・まとめ

## 目指す生徒像

自分の考えを 自信を持って 説明できる生徒

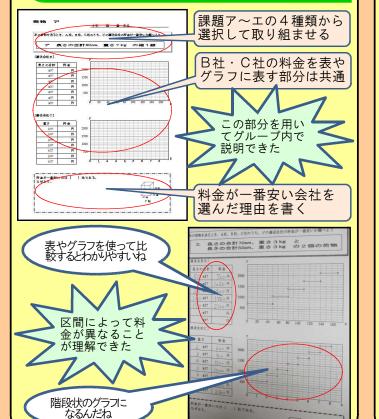
#### 実践例 「いろいろな関数」

学習課題 次の荷物を送るとき、A社、B社、C社の3社のうち、どの運送会社の料金が一番安いか調べよう

- **ア** 長さ 80 cm 、重さ 7 kg
- **イ** 長さ 150 cm、重さ 7 kg
- **ウ** 長さ 150 cm 、重さ 3 kg
- エ 長さ 70 cm、重さ 3 kg と 長さ 50 cm、重さ 3 kg の 2 個

# ) 手立て 1 自分の考えを持たせるための工夫

- 解決の見通しを持たせるためのワークシート
- ·学習課題を選択し自力解決するワークシート



## ) 手立て 2 説明する力を伸ばすための工夫

- ・ペアやグループでの学び合い・根拠を明らかにしながら説明させる

1000円と1100円 の間でいいんだよ。

B社の1050円グラフは これでいいのかな?



説明が苦手な 生徒もワークシ 一トを用いて説 明できた

A社は1100円、B社は 1050円、C社は2100 円だから、B社が一番 安いです。



2個の荷物を送る場合で、 1750円より安くする方法 はないかな?



## 成果

- ○ワークシートの工夫や学び合いにより、自力解決が困難な 生徒が解決への手がかりをつかみ、学びの意欲化を図るこ とができた。
- ○考えを交流したり、比較したりする活動により、グループ で一つの課題を解決しようとする協働的な学習が見られた。
- ○自分の考えを記述したワークシートを基にして、説明する ことに自信が持てるようになってきた。

### 課題

- ○グループ学習においては、生徒自身が授業の流れを作れる ような問いかけ、発問の工夫が必要である。
- ○ねらいを明確にし、各グループや個人のつまづきに応じた 支援をきめ細かく用意する必要がある。
- ○自信を持って表現できる生徒の育成のために、今後も学び 合いを継続させていく必要がある。